

2025 年度 東京都立産業技術高等専門学校
スタートアップ教育支援プログラム「地動計画」第 3 期
スターティングコース 募集要項

1 地動計画の目的

本校では、学生が日常の中のあたりまえを疑うことで見えてくる自らの着眼点や普段学んでいる、またはこれから学んでいく技術・知識を活かしながら、まだ誰も体験したことのないモノゴトをクリエイティブにカタチにし、世の中に発信できるエンジニアとなる第一歩、及び、スタートアップ(※1)について理解を深める機会として、実践型プログラム「地動計画」(※2)を提供します。

※1 地動計画では、スタートアップを以下のように定義しています。

- 旧態依然としたあたりまえを、より良いあたりまえに変えていく存在
- 身近なところから社会全体を動かしていく可能性を秘めた存在

※2 地動計画は、コペルニクスの唱えた地動説から着想を得た名前です。長らく当たり前だった天動説を転換した地動説のように、自由な発想でモノゴトをつくり出すことを目指し名付けました。

2 「地動計画」第 3 期 スターティングコース 実施概要

(1) 実施期間：2025 年 7 月 12 日（土）から 11 月 2 日（日）

(2) 募集人数：20 名

(3) 主 催：東京都立産業技術高等専門学校
企画運営：NPO 法人 ETIC.(エティック)

(4) 応募資格：

- ① 本校ものづくり工学科 1～5 年次に在籍している者
- ② 本プログラムで実施する全てのイベント、研修等に参加できる者
- ③ 本プログラムの趣旨に沿って参加し、文化祭で実践の成果を発信する意思のある者
⇒ プログラムへの応募や参加の時点で、具体的なアイデアや明確な起業意思、特別な知識や技術を持っている必要はありません。関心があれば、ぜひチャレンジしてください。

<2024 年度以前のプログラム参加者の応募について>

過去の本プログラム参加者も応募は可能ですが、より多くの学生にこの機会を提供したいとの考えから、定員を超える応募があった場合は、初めて応募する方を優先とします。

このため、応募は 1 次、2 次のどちらでも可能ですが、参加可否の連絡は 2 次募集締切後（6 月下旬頃）となります。

(5) 実施概要：

- | | | |
|---------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| ① 準備期間
(参加決定～7 月 11 日) | ② 実践期間
(7 月 12 日～10 月 31 日) | ③ 文化祭（報告会）
(11 月 1・2 日) |
|---------------------------|--------------------------------|----------------------------|



① 準備期間

- ・ プログラム参加が決定したら、地動計画でカタチにしていきたいアイデアは何か、つくってみたいモノゴトは何かを、できる範囲で各自考え始めていきます。
- 地動計画ワークショップ/5月下旬
それぞれの着眼点やモノゴトの見方をもとに発想したアイデアについて、クリエイティブにカタチにするプロセスや思考フレームをワークショップ中で体験し、実践の準備をします。
- オンライン個別面談/5月下旬～7月上旬
参加者の実践をサポートするコーディネーターと個別面談を行い、アイデアやプログラム期間中の進め方を検討するほか、参加にあたっての不安・疑問があれば解消をしていきます。

② 実践期間

- ・ 自分の着眼点をもとに新しいモノゴトを0から生み出すための個人活動を始動します。この期間中に、第三者にもその価値を実感させられるプロトタイプ等をつくり、試行錯誤を重ねると同時に、自身の地動計画(MY 地動計画 ※3)を磨くことがアクティビティの中心です。
- ・ 夏休みの合宿など開発に集中できる環境、さまざまな専門性を持ったコーディネーターによる定期的なフォローアップ面談、起業家やクリエイターから助言やヒントを得る機会、プログラム参加者同士での助け合い等、各種サポート機会を通じて、皆さんの実践活動を後押ししますので、上手く活かしながら活動を進めてください。
- フィールドワーク合宿/8月下旬
二泊三日の合宿を通して、仲間との交友を深め、お互いに刺激を得ながら自身のアイデアをブラッシュアップし、具体化にむけた集中開発や実践的なワークを行います。
- フォローアップ面談/8～10月
コーディネーターによる定期的な面談を通じ、皆さんの実践活動の進捗をフォローします。
- 集中開発 DAY&成果報告会準備会/9月・10月
参加学生同士が集まったの集中開発や進捗共有、意見交換を通して、文化祭(報告会)での発表に向け準備を重ねます。
- プロトタイプ制作費の提供
プロトタイプ制作費として、1名につき10万円を学校が負担します。申込書の提出など、別途条件があります。

※3 MY 地動計画とは、「身近にあるあたりまえ、旧態依然としたあたりまえを、自らの着眼点をもとにより良いあたりまえへ変える」ための個々人の計画、活動のことを指します。

③ 文化祭(報告会)

本プログラムの集大成として試行錯誤のプロセスや結果について文化祭で発信します。プログラム終了後は、得られた経験や成果をMY 地動計画の更なる展開やキャリアに活かします。

3 応募方法・締切

下記書類に必要事項を記入・入力し、メール添付により提出してください。
締切は第1次、第2次に分けて2回設定しています。

第1次：2025年5月14日(水) 17:00
第2次：2025年6月18日(水) 17:00

(1) 参加申込書兼承諾書

「参加申込書兼承諾書」は、印刷をして手書きで作成してください。

下方の[保護者記入欄]は、必ず保護者の方が手書きをした上で押印してください。

記入済の「参加申込書兼承諾書」は、スマートフォン等、カメラで全面が入るように撮影し、JPG、PNG等、Windowsで読み取り可能な形式の画像ファイルを作成してください。

(2) 志望理由書

指定の文字数、フォント、ポイント数をまもり、PCで作成して下さい。

(3) 提出方法

(1)で作成した画像ファイルと、(2)で作成した文書ファイルの2つをメールに添付し、下記のアドレスに送信してください。

送信の際は、必ず学校から付与されているメールアドレス（～@g.metro-cit.ac.jp）

から発信してください。～@gmail.com等の個人アドレスからは送らないように、注意してください。

メール送信先：kikaku@jmj.tmu.ac.jp

メール件名：地動計画参加申込（学生（学修）番号）

4 参加者の決定について

(1) 決定方法

指定の応募書類（前項(1)および(2)）が提出されている学生全員を対象に、抽選により参加予定者を決定します。抽選は教員及び事務局により厳正に実施し、結果は全員にメールで連絡をいたします。

(2) 定員等について

参加者の募集定員は第1次、第2次あわせて20名とします。各回の募集人数は、第1次の応募状況により決定いたしますが、第2次の募集は必ず実施します。

各キャンパスの参加者数は、応募者数の割合に合わせて決定します。

応募書類の不備等により抽選の対象とならない場合は、抽選前にその旨を連絡します。

第1次の抽選にもれた場合、第2次にも再度申し込むことができます。

前年度以前の「地動計画」参加者も応募可能です。

(3) 参加者個別面談について

参加者とは、5月下旬～7月上旬の期間内に、オンラインにて個別面談を実施し、「地動計画」への参加意思の最終確認を行うと共に、今後の進め方や参加者からの希望などのヒアリングを行います。なお、この面談は今後の活動を有意義に進めることが目的であり、参加者を絞るためのものではありません。

5 費用負担

(1) 学校が負担する費用

① 本プログラム内で行われるすべてのコンテンツ参加費用

② プロトタイプ制作費用（1人当たり10万円ただし条件あり）※4

- ③ 外部講師（先輩起業家など）講演費用
- ④ フィールドワーク合宿の宿泊料、フィールドワーク交通費、食事代（合宿2日目のフィールドワークを終日行う場合の昼食は除く）

(2) 参加者が自己負担する費用

- ① 活動を行う両キャンパスへの交通費
- ② 学生が個人的に利用する外部施設の利用料や交通費（該当者のみ）
- ③ プロトタイプ制作費用のうち、学校の契約手続きによる購入が困難な物品等の購入費用 ※5

※4 プロトタイプ制作費用は、学生に直接購入費を支給するのではなく、購入を希望する物品等を申し出ることにより事務室にて購入する形となります。希望する物品購入後、余剰金が出た場合も、残額をお渡しすることはありません。

※5 購入できない物の例としては、以下の通り

- 先払いが必要なもの
- 海外販売サイトでのみ購入可能なもの
- プログラム実施期間内での納品が困難なもの

※4、5については、後日、参加者に詳細を説明いたします。

6 その他

- (1) 参加者は原則として、「地動計画」プログラムの全日程に参加すること。
プログラム日程は、7 「地動計画」今後の予定（プログラムスケジュール）参照のこと。
- (2) 「地動計画」参加者はその経験を活かし、次年度以降のプログラム実施に可能な限り協力すること（協力いただきたいことが発生した際に相談、お願いをさせていただきます）。
- (3) 「地動計画」は課外活動の位置付けのため単位は取得できない。

7 「地動計画」（第3期）スターティングコース 今後の予定

<募集関連スケジュール>

4月30日（水）15:30～16:30	品川キャンパス 学生向け説明会（PBL 教室B）
5月1日（木）15:30～16:30	荒川キャンパス 学生向け説明会 （エンジニアリングデザイン講義室）
5月14日（水）17:00	参加申込締切（第1次）
5月16日（金）	参加者決定及び通知（第1次）
5月21日（水）15:30～16:30	品川キャンパス 保護者・学生向け説明会
5月21日（水）16:30～18:00	品川キャンパス 地動計画ワークショップ
5月22日（木）15:30～16:30	荒川キャンパス 保護者・学生向け説明会
5月22日（木）16:30～18:00	荒川キャンパス 地動計画ワークショップ
6月18日（水）17:00	参加申込締切（第2次）
6月20日（金）	参加者決定及び通知（第2次） ※全参加者決定

<プログラムスケジュール>

6月下旬～7月上旬	参加者個別面談（オンライン）
7月12日（土）10:30～17:30	オリエンテーション（集合） 全体プログラム（集合）
8月9日（土）10:00～15:00	フォローアップ会（集合） フィールドワーク準備会（集合）
8月20日（水）～22日（金）	フィールドワーク合宿 / 2泊3日（外部宿泊）
9月5日（金）10:00～12:00	集中開発 DAY ①（集合）
9月17日（木）10:00～12:00	集中開発 DAY ②（集合）
9月27日（土）13:00～16:00	中間報告会（集合）
10月15日（水）または16日（木）	成果報告会準備会 ①（オンライン）
10月27日（月）または28日（火）	成果報告会準備会 ②（集合）
11月1日（土）～2日（日）	成果報告会（文化祭）

※上記日程は、状況に応じて変更することもあります。その際は事前にお知らせします。
 ※「集合」と記載のある日程の会場は、品川キャンパス or 荒川キャンパスの予定です。
 ※上記の他、8～10月にフォローアップ個別面談を行います（月に1回、1回30分～60分）。
 日程は、学生毎に調整して決定します。

8 問合せ先

東京都立産業技術高等専門学校

品川キャンパス 事務室 村上・尾室

03-3471-6331

荒川キャンパス 事務室 田代

03-3801-0145

メールアドレス：kikaku@jmj.tmu.ac.jp

【2025 年度の地動計画に関する情報】

1 個別相談窓口

「地動計画」では、産技高専生なら誰でも利用できる個別相談窓口を設けることになりました。皆さんがやってみたいことがはじまっていったり、より前に進んだりする時間になればと思っていますので、ぜひ活用してください。

(1) 相談内容の例

- ① 自分の着眼点をもとにしたアイデアをつくるための相談がしたい
- ② 今自分が持っているアイデアにコメントが欲しい
- ③ 起業やスタートアップに興味がある。実現に向けた相談に乗ってほしい
- ④ 起業やスタートアップに必要な経験は何か教えて欲しい。進路相談に乗ってほしい
- ⑤ 地動計画のプログラム参加について個別に相談に乗ってほしい 等

(2) 実施方法

オンライン形式 (Zoom)

(3) 実施時間

平日の 8:00~18:00、30 分~60 分/回

(4) 相談担当

皆さんの相談内容に応じて、地動計画を企画運営する NPO 法人エティック (ETIC.) の専門コーディネーターや、エティックが繋がりを持つ起業家・専門家の中から適切と思われる方を選んで実施します。

(5) 申込方法

下記のホームページ上にあります Form に必要事項を入力した上で送信してください。(右の QR コードからも Form へアクセスいただけます。)

<https://forms.office.com/r/6QLfxuzXyP>



(土日を除き、3 日以内に実施日時、Zoom の URL をご案内します。)

(6) NPO 法人エティック (ETIC.) について

これまで 30 年にわたり、様々な起業家や若者の皆さんのチャレンジに伴走し、個々人の「こんなことやってみたい」を支援してきた団体です。約 2,000 名の起業家を支援し、10,000 人を超える若者の実践的なチャレンジやプロジェクト、その人ならではのキャリア形成を後押ししてきました。

2 その他プログラムの開催予定

スターティングコースの他に、個人単位のプロジェクトを事業化させていくためのプログラムとして、2025 年 12 月~2026 年 3 月に「アドバンストコース」を実施します。詳細が整い次第、皆さんにご案内します。

その他、年間通じて、さまざまなイベントや講演、支援メニューを提供する予定です。こちらにも詳細が整い次第、順次、ご案内します。